

教養教育科目

講義科目

授業科目名	法学入門	科目コード	配当年次	単位
担当教員	齊藤 聡	GA37	1	2
科目の概要				
<p>本科目では、まず憲法からはじまる法律の体系を学習し、法律の全体構成を理解する。さらに、「六法」(憲法、民法、刑法、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法)における基本的な考え方を学ぶ。</p> <p>本科目の学習を通じて、法律について興味・関心を深め、仕事や日常生活のなかで活用できるようになることを目指す。また、大きなトラブルに巻き込まれないように、少なくとも知っておきたい法律について学習する。</p>				
科目の到達目標				
<p>①法律の基礎的な考え方を理解し、日常生活や仕事などに適用できる。</p> <p>②様々な事例(判例)の学習を通して法的な対応について理解し、自身の生活上での立場に置き換えて応用ができる。</p>				
テキスト	『日本一やさしい法律の教科書』品川 皓亮(著)／佐久間 毅(監), 日本実業出版社, 2011年			
テキストの読み方				
<p>①このテキストは、法律の勉強を初めて行う学生でも理解しやすいように、会話形式で解説が進展しており、日常生活で起こる事件を法的にどう考えていくのか、どう対処していくのが正しいのかが自然に理解できるようになっている。</p> <p>②通常の法律書にある法律用語を使わずに、全体像を理解することからスタートし、大枠を理解した後で、法的な考え方を少しずつ体系的に詳しく学んでほしい。</p> <p>③ケーススタディは、法的な考え方を理解する上で、参考になる問題ばかりであるのでしっかり取り組む姿勢が大切である。法務3級等の検定試験を狙う人は、法律用語の学習が必要であるものの、基本的な考え方は同じである。</p>				
単位修得の方法				
<p>①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。</p> <p>または、</p> <p>②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。</p>				